

平成21年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成21年11月17日(火) 18:20~20:40

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟3階・大会議室

[参加者] 8名: 上原弘美(患者)、三木雅貴(患者の遺族)、栗山登至(アドベンチストメディカルセンター)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、足立源樹(那覇市立病院)、

[欠席者] 11名: 安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、喜納美津男(きなクリニック)、棚原陽子(琉大病院)、浜崎盛康(琉大)、田山未知(敬愛会中頭病院)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、宮城春代(沖縄県看護協会)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、上田真(沖縄県立中部病院)、中村聖哉(琉大病院)、増田昌人(琉大病院)

[陪席者] 1名: 松澤智子(琉大病院)

<報告事項>

1. 「平成21年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成21年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 「第5回がん患者大集会」について
上原委員より、参考資料に基づき、11月8日(日)に開催された「第5回がん患者大集会」について報告があった。今後の課題として、患者が意見を述べられる時間をもっと増やすのが望ましいことが挙げられた。
3. 「第2回沖縄県緩和ケア研修会2009」について
増田委員欠席の為、報告は次回に持ち越し。

<協議事項>

1. 普及広報ワーキンググループの進捗状況について
三木委員より、沖縄県が提案している「アクションプラン」についてパブリックコメントを提出したことおよび、10月27日に患者関係者3名で「アクションプラン検討会」に出席したとの報告があった。
この「アクションプラン」に対する意見を11月21日(土)に沖縄県がん診療連携協議会主催で開催される、「がん対策に関するタウンミーティング」で公表すると良いのではないかとの意見があった。
2. 離島における研修ワーキンググループの進捗状況について
笹良部会長より、日本緩和医療学会が共催する「緩和ケア研修会」は今後も継続されるとの報告があった。そのため、「緩和ケア研修会」をまず八重山で2月に開催することが、全会一致で承認された。

3. 調査ワーキンググループの進捗状況について
伊藤委員より、患者向けアンケート申請文書原案を1月の「琉球大学の倫理委員会」に掛ける方向で準備を進めているとの報告があった。
医療者向けアンケートについて、琉大病院保健学科と協力して進めていくのが良いのではないかとの提案があった。
4. 「日本ホスピス在宅ケア研究会・プレ沖縄大会（仮称）」について
友利委員より、「日本ホスピス在宅ケア研究会・プレ沖縄大会（仮称）」が平成22年2月13日、宜野湾コンベンションセンターで開催予定であるとの報告があった。大会運営の為、緩和ケア部会に協力依頼があった。
5. 今年度事業行動計画の見直しについて
今年度事業行動計画の見直しについて、増田委員欠席の為、次回へ持ち越し。
6. 「緩和ケア情報シート」について
相談支援部会・緩和ケア部会の連名で、アトベンチストメディカルセンター、オリブ山病院、国立病院機構沖縄病院の3施設に、緩和ケア病棟入院時の診療情報提供書統一を文書で依頼することが承認された。
7. 「メタストロン注」による疼痛緩和治療の依頼方法
増田委員欠席の為、次回へ持ち越し
8. 次回開催日について
次回の部会は平成21年12月8日（火）18：20～開催されることが承認された。